

平成 20 年 12 月 8 日

**平成 20 年度 日本鑄造工学会関西支部  
「学生・院生，若手研究者・技術者による発表大会」(YFE 発表大会) 開催のご案内**

(社) 日本鑄造工学会関西支部 YFE  
委員長 浅野和典

拝啓 平素は支部 YFE 活動に格別のご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、年末恒例の「学生・院生，若手研究者・技術者による研究・技術発表大会」を開催致します。学生のコミュニケーション能力向上、また会社紹介・求人などの良い機会と存じます。年末何かとお忙しいとは存じますが、積極的にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

**日時** 平成 20 年 12 月 19 日 (金)

講演会 13:00～17:00

交流会 18:00～19:30

**場所** **発表会、交流会**：たかつガーデン 3階 カトレア

大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号

TEL 06-6768-3911 FAX 06-6768-3170

地図：<http://www.takatsu.or.jp/guide.htm> をご参照願います。

**参加費** 一般 5,000 円

学生 1,000 円

※交流会費を含みます。参加費は当日ご持参の上、発表会受付でお支払い下さい。

**申込方法・期限**

添付の参加申込用紙にて12月12日(金)までにお申し込み下さい。すでに発表の申込を頂いている方も改めて参加申込頂きますようお願いいたします。申込書は関西支部ホームページ <http://www.mpd.ams.eng.osaka-u.ac.jp/jfskansai/> から取得可能です。当日申込も可能です。

**申込・問合せ先**

〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1

近畿大学理工学部機械工学科 浅野和典

E-MAIL : asano@mech.kindai.ac.jp

TEL : 06-6721-2332 (内線 5368) FAX : 06-6727-2024

以上

## 講演会 (13:00~17:00)

13:00 開会の挨拶

(社) 日本鑄造工学会関西支部 支部長 村田悦夫

13:05-13:25 (1) 摩擦攪拌プロセスにおける粒子複合化率の向上

大阪府立大学 ●山上達哉, 森重大樹, 辻川正人, 東 健司, 山ノ井智明

13:25-13:45 (2) 圧延と高温焼鈍による AZ31 マグネシウム合金板のランダム方位形成

大阪府立大学 ●喜井健二, 高津正秀, 辻川正人, 西尾浩之, 東 健司, 井上博史

13:45-14:05 (3) 実際の鑄造プロセスを見て-興国鑄鋼所 見学会報告-

大阪府立大学大学院 ●長田祐希, 辻川正人

14:05-14:25 (4) ロールキャストによるアルミニウム合金クラッド材の作製

大阪工業大学 ●中村亮司, 羽賀俊雄

14:25-14:45 (5) 縦型双ロールキャストによる Al 複合材料の作製

大阪工業大学 ●中村鉄兵, 羽賀俊雄

————— 休憩 (10 分) —————

14:55-15:15 (6) 消失模型鑄造における鑄造方案と溶湯の充填速度との関係

関西大学 ●為金貴大, 小林 武

15:15-15:35 (7) 金型用耐熱鑄鉄の開発研究

関西大学 ●鈴木章史, 小林 武

15:35-15:55 (8) 高速振動を付加した中子砂除去装置の開発

太洋マシナリー ○藤井 真, 大銃産業 永田功治

15:55-16:15 (9) Sb 含有薄肉球状黒鉛鑄鉄の組織と機械的性質

近畿大学 ●丹羽弘典, 岡崎聡史, 竹田博晃, 浅野和典, 米田博幸

16:15-16:35 (10) トラブル事例を基にした金属溶融炉設備のケーススタディ

ナニワ炉機研究所 斉藤博之

16:35-16:55 (11) ダイカストにおける新冷却方式金型の開発

大阪産業大学/GMB/アイ・イー・リユーション ○三田村良典, 大中逸雄, 杉山 明, 森 勝

16:55 閉会の挨拶

(社) 日本鑄造工学会関西支部 YFE 副委員長 村田博敏

F A X宛先 06-6727-2024  
E - M A I L asano@mech.kindai.ac.jp  
近畿大学理工学部機械工学科 浅野和典 宛

## 平成20年度 日本鑄造工学会関西支部 YFE 発表大会 参加申込書

下記の通り参加申し込みます。

平成20年12月 日

参加者氏名	勤務先	所属部課・役職（ <u>大学の場合は教員と学生の区別をお願いいたします。</u> ）
連絡先 住所：〒 氏名： TEL： FAX： E-mail：		

- 12月12日（金）までにE-mailまたはFAXでお申込ください。
- すでに発表の申込を頂いている方も本書にて改めて参加申込願います。